

第7回 ワークショップ in 東京

開催のご案内

日時：2019年 9 月 29 日(日) 13:00 ~ 15:00

場所：DKSHジャパン(株)三田本社

東京都港区三田3-4-19 アクセス：都営浅草線三田駅A3出口徒歩5分

ご講演

腔・外陰レーザー治療「モナリザタッチ」とは？ ～920症例から得た長期にわたる知見と

運用面における取組み～

八田 真理子 先生 (聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田 院長)



モナリザタッチ療法は、腔内および外陰部を炭酸ガスフラクショナルレーザーで照射することで、線維芽細胞の活性化、コラーゲン生成を促し、皮膚・腔粘膜の再生を促す治療法である。当院では、2016年3月にモナリザタッチ療法を導入し、2019年6月までの3年4か月で920件の施術を経験した臨床知見では、即効性があり患者満足度も非常に高い結果を得られている。モナリザタッチ療法は、小規模クリニックでも容易に施術が可能であり安全かつ効果的に、GSM（閉経関連泌尿生殖器症候群）に起因する女性の不快症状の改善が期待できる新しい治療法の一つになり得ると実感している。また、最近導入を開始したデリケートゾーン専用ジェル「アノワ41Dジェル」との併用により、治療効果が持続し更なる成果を上げている。

更に、同一の機器にて、子宮頸部異形成(CIN)のレーザー蒸散、尖圭コンジローマ等の治療も行っており、オフィスギネコロジーにおけるレーザー治療の汎用性、重要性も実感している。

今回のセミナーでは、モナリザタッチ療法の施術方法や臨床評価、運用面における当院の取組みに加え、レーザー治療の活用法、デリケートゾーン専用ジェルの評価の3つのテーマについて、当院で得た知見をお話します。

ご経歴：聖マリアンナ医科大学卒業。産婦人科専門医。順天堂大学、千葉大学、松戸市立病院勤務を経て、1998年松戸市にて聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田を開院。地域に密着したクリニックとして、思春期から老年期まで幅広い世代の女性の診療・カウンセリング、正しい知識の啓蒙活動に積極的に取り組んでいる。

モナリザタッチ デモンストレーション

講師：八田 真理子 先生

実際のレーザー使用方法を、解説を交えながらお見せします。

***** 参加申込書 *****

ご施設名	フリガナ
ご住所	〒
TEL	
参加者お名前	

主催：DKSHジャパン株式会社
お問合せ、参加申込みは
こちらまで

お申込：

FAX 03-5730-7606

info-deka.jp@dksh.com

お問合せ: ☎ 03-5730-7670